

～ 浜通り地方で1番長いトンネル工事の進捗具合をお知らせします ～

■ 工事の進捗率

令和元年6月末現在

トンネル掘削率



69%

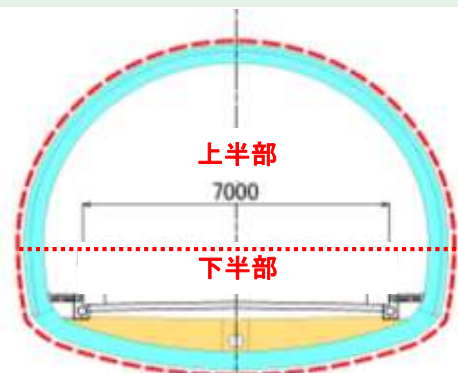
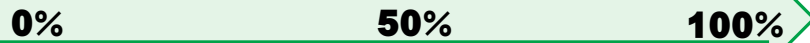
※トンネル掘削率とは、トンネル延長2,875mのうち、トンネル断面(右図の赤点線)の掘削が完了した延長の割合です。(1,969m)

トンネル完成率



49%

※トンネル完成率とは、トンネル延長2,875mのうち、外周のコンクリート(右図の水色)と盛土(右図の茶色)が完成した延長の割合です。

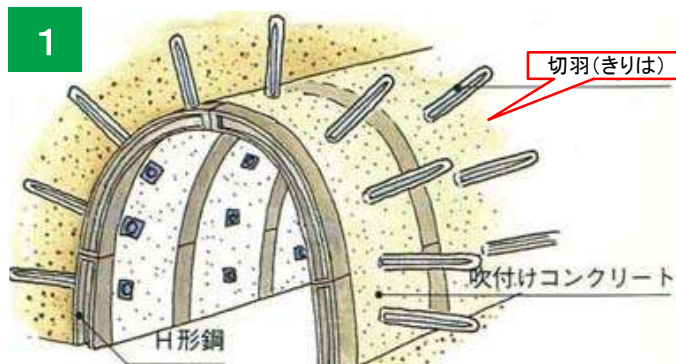


※「上半部」と「下半部」に分けて掘削しています。

■ 平面図

■ 6月の工事状況

見出し



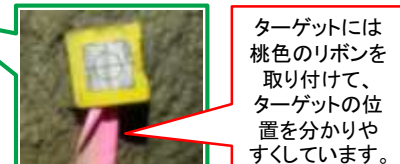
切羽状態の観察・記録状況

・左の写真は、トンネルの専門技術者が切羽の状態(岩盤の強度の度合い等)の観察結果を示した写真です。



計測用ターゲット

・○の反射部は、トンネル上部の沈下量や沈下速度などを把握するためのターゲットです。
・●の反射部は、支保工の効果や覆工コンクリートの打設時期などを把握するためのターゲットです。
※3.0m間隔に設置しています。



ターゲットには桃色のリボンを取り付けて、ターゲットの位置を分かりやすくしています。

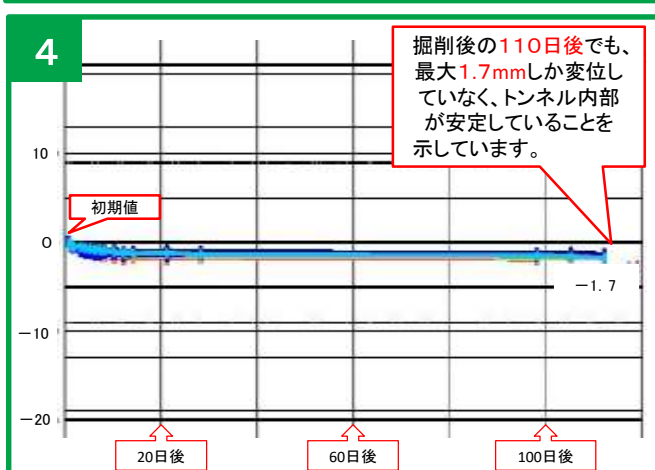


トンネル内部の計測状況

・ターゲットまでの距離や水平角度、鉛直角度などが1人で測れる光波測量機器で計測しています。
※切羽付近は、毎日計測しています。



鉛直角と水平角が表示されています。



掘削後の110日後でも、最大1.7mmしか変位していません。トンネル内部が安定していることを示しています。

計測結果のグラフ

・トンネル工事中は毎日計測し、結果をグラフで整理して、初期値からの変位量でトンネルの安定性を評価しています。

※青色の線が初期値(ゼロ)からの変位量を示しています。

